



2010/11 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分地区 B

市原ロータリークラブ会報



第 2273 回例会 2010 年 8 月 4 日(水) SAA/宮地会員 会報担当/岡本会員
例会場: 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 事務局 0438-38-3535

★点鐘 市原 RC 会長 西村美和子 ★ソング 奉仕の理想

★お客様

市原中央高校 インターアクトクラブ担当 木島先生

同校インターアクトクラブ会長 渡邊 佳織様、副会長 原地 将太郎様、副会長 江藤 愛様、
岡田 亜由美様、藤本 広様

★ 会長挨拶 市原 RC 会長 西村美和子



皆さんこんにちは。

今日はマレーシアに行かれる市原中央高校のインターアクトクラブの生徒5名と顧問の木嶋先生にお越し頂いております。生徒たちがステイ先で有意義な経験をされることを願っております。

★ 幹事報告 幹事 伊藤英樹



1. 本日の理事会で9月のプログラムが承認されました。
2. ポールハリスフェローおよびマルチプルポールハリスフェローの認証状およびバッジが届きました。該当される皆さまにお渡しいたします。

★ お客様挨拶

●市原中央高校 インターアクトクラブ担当 木島先生

同校インターアクトクラブ会長 渡邊 佳織様、副会長 原地 将太郎様、副会長 江藤 愛様
岡田 亜由美様、藤本 広様

★ 新入会員紹介



●小川順一新入会員
(紹介者:三木会員)



●本郷雅嗣新入会員
(紹介者:宮地会員)

★卓話（市原中央高校インターアクトクラブ）



●常澄国際奉仕委員長

皆さん、こんにちは。

今日はマレーシアに行かれる、市原中央高校のインターアクトクラブの5名の方にお話して頂きます。

今回の滞在が皆さんにとって貴重な経験となる事を願っております。



市原中央高校でインターアクトクラブの顧問をしております、来嶋と申します。

この度、5名の生徒がマレーシアに派遣を頂けるということでありありがとうございます。今、5名のうち2名が3年生、3名が2年生になるのですが、この2年生につきましては7月13日から26日まで私と一緒にオーストラリアに行っておりましたので、夏休みのうち2回海外に出ることになります。

お蔭様で、市原中央高校もこの夏休み大変忙しく、国際交流事業が非常に盛んで、市原市の国際交流協会からも依頼を受けまして、モビール市の訪問団11名が市原中央高校に参りまして、英語コースの1年生がお世話をしました。

翌日の国際交流協会の行事にも1年生の英語コースの生徒が参加いたしました。

また市原ロータリーから長期で1名アメリカへ、そして幕張のロータリーから依頼がありまして、短期で1名アメリカへ行っております。

そのあと、8月18日から私が韓国の方へ仕事で行く予定がありまして、非常に国際事業が盛んになっております。

本校学校長も大変喜んでおり、市原中央高校開校以来望んでいたことですので、市原ロータリークラブの皆様には、学校長が大変感謝をしておりましたことをお伝えさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。



●会長 渡邊 佳織様（3年）

タイトル：マレーシア国際交流の3つの目標

今回マレーシア国際交流という貴重な体験をさせていただくにあたって、10日間を充実して過ごすために私は3つの目標を立てました。

1つ目は、ホームステイ先の家族の皆さんとしっかりとコミュニケーションをとることです。

昨年の7月中旬に私は英語コースのカリキュラムの一貫としてオーストラリアへ語学研修に行ったとき、一人一家庭でホームステイをしました。そこでホストと早く打ち解ける事でお互いの気持ちが伝わりやすくなり、毎日不安な気持ちでドキドキ過ごすのではなく楽しく安心して過ごす事ができることを学びました。なので今回も恥ずかしいという気持ちを捨て、少しでも多く会話をし、早く打ち解けて充実した10日間にしたいと思います。

2つ目はマレーシアの食文化について学んでくることです。マレーシアには世界各国からたくさんの人々が集まり暮らしています。そのためたくさんの宗教があり、文化があります。その中で宗教上の理由から食べて良いものが限られてくるので人々が多く集まるマレーシアには食文化に対する思いが強いそうです。日本は小さな島国でほとんどの人は日本語を話し、宗教も仏教が中心なために日本の食文化は昔から和食というものが定着されています。なので今回マレーシアと日本の食文化の違いについてもっと詳しく学んできたいと思います。

3つ目はマレーシアのことが知り、日本のことも知ってもらおうということです。これは本来私たちがマレーシアへ行く最大の目標だと思います。先日私は英語コースの行事で日本国際事業団、通称 JICA へ行きました。そこでは世界の国々から日本へ来日された数名の代表の方々と私たち高校生が交流するという貴重な機会をいただき、私はマレーシアとインドネシアの代表の方とお話をさせていただきました。日本の印象をはじめ、お互いの国内の環境問題や文化、宗教についてまで多くの意見交換をしました。ですが私は彼らとディスカッションをするまで他国のことは疎か、ましてや自国のことについてもあまり知識が無いことに気づきました。なので今回はもっと自国のことをたくさん語れるように、そして現地の方と互いの国についてもっと意見交換をしてみたいと思います。そこで学んだことを今後のインターアクトの活動に生かせれば良いなと思います。この3つの目標を達成するために10日間をフル活用して後々後悔しないよう、何ごとにも積極的に参加し、マレーシアへ行ってよかったなと思えるように1日1日を大切に、充実させて何かを得て帰ってきたいと思えます。



●副会長 原地 将太郎様 (2年)

市原ロータリークラブのみなさん、こんにちは。

いつも自分達のインターアクト活動のサポート、本当にありがとうございます。

僕は、先日ここで自分達がいちほら FM にて放送しているラジオ番組「Watch YourStep!!」の PR をさせていただきに来た原地将太郎です

この度はマレーシア国際交流という素晴らしい機会を与えていただき本当にありがとうございます。

今回、このマレーシア派遣に派遣学生として参加できることを、本当に嬉しく思っています。

僕は先月、オーストラリアのブリスベンへ語学研修に行ってきました。約2週間という短い時間でしたが、たくさんのすばらしい経験をすることができました。様々な出来事がありましたが、なにより日本とは違う文化を持つ人々とコミュニケーションを図る楽しさを肌で感じてきました。現地の学校での授業や体験、そしてホームステイ、ホストファミリーと一緒に過ごした体験は海外に家族ができたような温かい気持ちです。

今回のマレーシアでもたくさんのできごとに会えると考えるとわくわくしてたまりません。マレーシアといえば、昨年末に市原ロータリークラブの国際交流で来日したリークオンとメイケイのことを思い出します。彼らはベジタリアンで食事にとっても厳しい制限がありました。肉類が大好きな僕にとっては想像を超える世界でしたが、これも海外の文化なんだなあと思いました。でもマレーシアの全ての人がベジタリアンではないということでホッとしています。ですが食事には正直、少し不安があります。しかし現地の文化を少しでも多く吸収したいと思っているので勇気をもってチャレンジをしたいと思います。リークオンとメイケイとは、音楽やゲームを通じて仲良くなっていきました。会話はもちろんですが、歌を歌ったり、ギターを弾いたり、ドラムを叩いたり、音楽もひとつのコミュニケーションツールなんだなあと実感しました。リークオンから教えてもらったバンド、Boys Like Girls は僕の中でもスペシャルなバンドになり、そのバンドの曲を自分達のラジオ番組のオープニング曲にしています。

今回、マレーシアでリークオンとメイケイに会うことができれば、何よりうれしいです。他民族国家であるマレーシアでは、日本とは違う経験が多くできるのでないかと思います。食事もマレーシアの街も全てが楽しみです。現地では積極的にコミュニケーションを図り、全ての体験が将来の自分のプラスになるように、いろいろなことを実際に体験することによって吸収していきたいと思っています。そして自分が経験したことを、友達や知り合いの方々に伝えることができれば良いなと思っています。

市原ロータリークラブのみなさん、本当にありがとうございます。

今回のマレーシアでの10日間を最高のものにし、目一杯楽しんできたいと思っています。



●副会長 江藤 愛様（2年）

今日は、市原ロータリークラブ例会に参加させていただきましてありがとうございます。

今回の研修で私は、異文化の理解、英語力の理解、そして何事に対しても視野を広めていきたいという目的を持っています。両国の文化は異なりますが、マレーシア滞在するということは、高校生活の中でも色々なことを肌で実感で

きる絶好の機会となると思います。

私は中学生のとき同じ東南アジアの国、フィリピンに住んでいました。そこで出会ったマレーシア出身の友人がいて彼らの母国である国を今回訪問できることをとても楽しみにしています。

マレーシアに行くことは新しいコミュニティーに入っていくということで、私自身も挑戦ばかりになると思います。きっと不安な時もあるでしょう。しかしながら、その中でときに悩み、乗り越えて新しい自分を見つめなおす事ができる経験にもなると思っています。マレーシアは多言語、多宗教、多文化の国家でそれらが融合している国だと聞き、日本とはあらゆる点で異なりますが、色々な事に積極的に参加し頭や体を使って文化の違いを吸収していきたいです。

それから私は、日本文化も紹介したいと思っています。それは書道です。日常生活ではあまり筆を使うことはありませんが、私は趣味として小さい頃から書道をやっています。練習しているときに感じる楽しさそして日本語の文字の美しさを私なりに伝えることができると楽しみにしています。英語で説明するのは難しいですが、頑張りたいと思います。

マレーシアでの貴重な時間を充実させるために、ひとつでも多くの事を学んでいこうと心から思っています。

そして私の将来の夢の実現のためにも交流活動を通じ国際感をも身に付けたいです。

ひとまわり進化して帰国した際には皆様に素晴らしい体験談をお話できるように元気に自信を持って国際親善を楽しんで行って来ます。

貴重な体験をさせていただける事に心から感謝しています。



●岡田亜由美様（3年）

市原中央高校3年の岡田亜由美です。私は今までマレーシアを訪れたことがありません。なので、今回の派遣でマレーシアと日本の生活様式の違いや食文化などについて体験し、学びたいと思っています。昨年夏、学校の行事でオーストラリアにホームステイをさせていただきました。

そのときホストファミリーが寝るのが早くて驚きました。

日本に比べて睡眠時間が長いことを知ることができたので、マレーシアではどうなのかということやマレーシア特有の伝統的な料理を食べてみたいと思っています。

あと、私は世界遺産に行ってみたいです。特にマラッカという都市に行きたいと思っています。以前、マレーシアの伝統的な建築物の写真を見て、伝統的な建築に興味を持ちました。マレー式建築とプラナカン建築では雰囲気全然違ったので、実際に見て、建物の中も見学できたらいいなと思います。

そして私は、ホストファミリーやたくさんの方々とのコミュニケーションをとりたいです。マレーシアの多くのことを学びたいと思います。積極的に話しかけて英語を使う機会を増やしたいです。自分のスピーキング力やリスニング力を上げれるように頑張りたいです。

マレーシアに行ってもよかったと思えるようにマレーシアでしか学べないようなことを経験し、吸収していきたいと思っています。



●藤本 広様（2年）

タイトル：派遣にむけての抱負

市原中央高校の藤本広と申します。まず自分はマレーシアという場所をよく知らなかったのを調べてみました。マレーシアは東南アジアのマレー半島南部とボルネオ半島北部を領域とする連邦立憲君主制国家です。ASEANの一員ということもわかりました。

宗教は主にイスラム教で国教になっているそうです。

最近授業の一環でオーストラリアから帰ってきました。この夏休みに海外に二回行きそれぞれの国の違いを肌で感じることができるのは非常に興味深いことです。

さてなぜ自分がこのマレーシア派遣に応募したかということと二つ理由があります。

一つ目はいろんな国に行き食文化、宗教などいろいろなことを知り体験することで自分自身の見聞を広めることができると思ったからです。又、マレーシア社会の所得格差についてボルネオ島で住んでいる経済学科の加藤さんの文章に興味をもちました。日本に比べ、物価が安い事、日本では義務教育とされている小学校教育の割合が95%に達している事。（ちなみに先進国は96パーセントだそうです）まだまだ沢山ありますがほんの一部でも短い滞在の間に垣間見ることができればと思いました。そしてそれは自分の人生や将来に大きく役立つものであると思います。そしてホームステイ先では恥ずかしがらずに積極的に会話に参加し日本の文化を紹介すると同時に早く家族にうちとけて内容の濃い日を送っていきたいと思います。あと買い物や観光などで英語をどんどん使っていきたいと自分のものにできるようにしていきたいと思います。

そしてもうひとつの理由はおもしろそうだったからです。毎年やって来る夏休み、そしてそれは高校生として青春を満喫できる最後の夏休みでもあります。その貴重な夏休みをいつものようにただなんとなく過ごして無駄にしたいとは思いませんでした。だからこの話を聞いた時是非参加したい、色々な事を体験したいと言う気持ちにかられました。

来年の今頃は今年のことを思いながら受験勉強に励んでいるとおもいます。

最後に、このすばらしいチャンスを無駄にせず自分のためになる夏休みにしていこうと思います。

そしてこのような素晴らしい機会を与えてくださった関係者の皆様に感謝申し上げます。

★ニコニコ・Sorryボックス

●白鳥会員

先週つたない卓話をさせて頂きました。ありがとうございました。

●宮地会員

本日、本郷さんが入会致しました。皆様どうか宜しく御指導の程お願い申し上げます。

●西村会長、伊藤幹事

新入会員小川様、本郷様ようこそ市原 RC へ。会員一同心より歓迎致します。何でもお気軽におたずねください。市原中央高校の皆様が元気にマレーシアに行かれ安全で楽しいプログラムを経験されることをお祈り致します。

★ 出席報告

前々回 84.4% 本日出席 36名 欠席 9名 本日出席率 80%